

令和6年3月28日

株式会社清水水産の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社清水水産（徳島県鳴門市、代表取締役：清水 豊司）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社 清水水産
所在地	徳島県鳴門市北灘町栗田字東傍示2番13号
代表者	代表取締役 清水 豊司
業種	漁業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注) とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社清水水産 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年3月28日
株式会社清水水産
代表取締役 清水 豊司

SDGsの達成に向けた取組

◆ 海洋資源活用による食料の安定確保

地域の特色である豊かな海産物の利用可能性を広げ、食材廃棄の削減、水産資源の有効活用を促進します。



【主な取組】

- ・わかめの茎部分の有効活用による廃棄物の削減
- ・肥料化可能な廃棄物の仕分け、再生可能品の利用促進

◆ 労働環境や働きがいの向上

積極的な人材育成や健康に働ける環境を実現し、従業員が働きやすい職場環境の構築に努めてまいります。



【主な取組】

- ・従業員個々の業務進捗状況に応じた休憩取得の促進
- ・時短制度やフレックスタイム制の導入によるワークライフバランスの実践

◆ 平等な社会の実現

年齢や性別によらない、正当な評価が得られる平等な社会を実現することに努めてまいります。



【主な取組】

- ・性別によらない人材採用
- ・女性管理職の登用
- ・同一労働、同一賃金の原則に基づく従業員評価の実践

◆ 地域貢献

地元での人材採用やシニア人材の活用を通じて、持続可能な地域社会への実現に貢献してまいります。



【主な取組】

- ・地元学生、Uターン者等の積極採用
- ・作業毎、適正毎に応じた経験豊富なシニア人材の積極採用
- ・就労機会の積極的な提供、若手人材の育成

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

